

事業名	新地方公会計推進(複式仕訳導入)事業		担当課	部局	会計局
				課・局・室	会計課
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	kaikei@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開			実施期間	平成28年 ~
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針				
	施策展開				

1 事業の概要

目指す姿	民間企業の手法にならい、複式簿記・発生主義による新公会計制度を導入することにより、行政運営に関する説明責任を一層果たすとともに、施策内容の検証に活用することで、財政の効率化・適正化を図る。				
現状(予算編成時)	国からは、現行の単式簿記による現金主義会計を補完するため、平成29年度までに、固定資産台帳の整備と複式簿記の導入を前提とした財務諸表を作成し、予算編成等に活用することを要請されている。				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(内部管理)	【左記の説明、根拠法令等】 地方自治法 「統一的な基準による地方公会計の整備促進について」(平成27年1月23日付け総務大臣通知) 県民との協働による実施：実施は困難			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)				
	平成28年度の歳入・歳出に係る複式仕訳を的確に実施し、統一的な基準による財務諸表の作成を可能とするとともに、本格的な複式仕訳を29年度から着実に導入できるよう準備する。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績	H28(当初)	H28(決算)
複式仕訳の実施	直接	・仕訳作業チェック及び修正処理			
仕訳基準・作業マニュアル等整備	直接	・仕訳基準及び関係規定の整備 ・新システムによる仕訳作業マニュアルの整備 ・新システムによる仕訳事務の周知徹底	41,338	36,305	0
財務会計システムの改修	直接	・財務会計システムへの仕訳機能付与 ・財務会計システムへのデータ出力・引継ぎ機能付与			
		合計	41,338	36,305	0

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29目標
	当初予算		41,338					目標	成果	
	補正予算		-2,894							
	合計(A)	0	38,444	0						
	一般財源		38,444							
	県債									
	国庫支出金									
	その他	0	0	0						
	決算額(B)		36,305							
概算人件費	職員数(人)		3.00							
	概算人件費(C)	0	23,742	0						
	概算事業費(B(A)+C)	0	60,047	0						

目標に対する成果の状況	財務会計システムに仕訳機能を付与し、平成29年度から複式仕訳を本格的に実施する。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 統一的な基準による財務諸表の作成のため、複式仕訳を的確に実施していく。
--------------------	--